

---

# むかし共に生きていた猫との想い出を

y

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

むかし共に生きていた猫との想い出を

### 【Zコード】

Z5111M

### 【作者名】

y

### 【あらすじ】

子供の頃メスの黒猫を拾つてきました。とても可愛くて大切でした。もう死んでしまいましたが、彼女との想い出は強烈で忘れ去ることはできません。その彼女との日々を思い出して、ただ思いつくまま打ち込みます。4コマ漫画を添付します。

## なつのゆめ（前書き）

小説のような続編ではなく、エッセイっぽい短文です。

## なつのゆめ

› . 9 0 5 3 — 3 2 2 ‹

仕事に行こうと思つて、電車に乗りました

どうせ終点までの長い道のりなので、眠つても大丈夫です  
窓の外はどんどん牧歌的な風景になつていきます

夏らしい青空で。緑の畑やら草原やら  
ぼうっとしながら  
着いたよつです

あれ？

降りると何故か一面緑の草原で

あれ？と振り向いてみると改札は無く、同じような緑が広がるのみ  
何故かぼーっと歩いて、さくさく草を踏む音。日本の夏らしい蒸し  
暑さはなく、さらつとした風と草いきれ

とおーくに小さな屋根みたいなのが見えて、何故かあれが会社なのか  
と思って進んでいきました

あれ？

家じゃん

自分が住んでた家です。子供の頃住んでた、ボロ平屋建て  
何故かそこに入りまして、ああ、玄関の靴箱の上の変な刺繡の怪し  
い絵もそのまま

バリバリ毛羽立つた玄関マットもそのまま

短い廊下を進んで居間に入ったら、正面のソファの上、サーモンベージュのクッションの上にあの猫がいました

「ただいまー」

何故かそう言つて、いつものように頭にさつと手を置いて、じはんの用意をしました

なぜでしょうか、居間とつながつてゐる台所はとても高くて、手を少し伸ばして水道の蛇口をひねつて

猫の器をゆすいで、猫缶を開けて、そこに入れて

あー肩が痛いです。高いから。

お歳暮で頂いた朱色の缶から出したかつおぶしパックを振りかけてさあ、どうぞ

クッシュョンから音も無く降りてきて、本当に軽く、トン、とも聞こえないほど身軽な女

ととと、と寄つてきて、はぐはぐはぐ  
小さな額、少し髭？長い毛が揺れてて、おいしそうに食べてるのを見るのが大好きでした

うれしくて、またそつとわーっと触れて。ピクン、と見上げる仕草、でもじはんが先なので

仕草だけではぐはぐはぐを再開。

「じはんが終わつたらお水。ぴちやぴちやぴちや。静かですよ。上品な女でしたので。

ちつともこぼさないで。

ふう、みたいなかわいいためいき。またクッシュョンに戻つていく何も無かつたようにぼす、と座つて。でも目は閉じないでこつちを見ています

うれしくて

静かです。

いつも見てます

「また、お世話をさせてくれるんですか?」

何故かそんなことをつぶやきました

はやくもどれ

そんなかんじで。

もどつたくないんです。いいこみたいですね。ダメですか

だめ

そんな瞳でした

トイレ、外に干してたから入れないと

それはいいから。もうそれはいらないからと言われて  
おまえはもどれど。もどれ

いりにいるから、と

39度の熱に浮かされて見た、へんな夢でした  
かなりうれしいですが、見ました

あれは楽園かな？平井堅さんの歌みたいな

夢なので、所々おかしいです。不条理というか「都合で

といふか、夢つて一秒ごとに忘れていいませんか

なんで、この一日アクエリアスと酒とおかゆでぐつたりしてしまつて

ているので

忘れないうちに、メガネかけると頭痛が酷いので使い捨てコンタクトを入れて何故かPC立ち上げて書いてます。バカか。思い込みとうさんくささとぼうとした変な感じで。左目はもともとスポーツ上の事故で視力が出ないので、コンタクトも微妙ですが、右目だけで打ち込んでます。だからバカか。

へんな夢ですが、非常に幸せな夢でした  
あそこにいけば、あの女がいるのでしょうか  
つてかあそこどこだよ

何行きの電車に乗れば行けるんだよ  
教えて

もういくからつて  
どこにいくんだよ  
置いていくなよ  
連れてけよ

お世話せりや

頼むから

一緒にいてくれ

お前だけなんだよ私には

尊いものはみんな貴女の中にある。私のためのものはすべて  
すべてに失敗した（後悔は全くしていませんが今は）私にとつて  
どんなに想つてもすりきれません  
どうか

つれてこってほしこんです

なんどくづかえじこも、このねむこせがつたこころあらまわん

だから

どうか

このじんせとつてほしこんです

どうか

せめてひとめ

びつか

( B N 「 G N H R 」 )



## なつのゆめ（後書き）

読んで下せりてあつがとひらいこました。

4 パソ漫画せりひらいです

<http://books.vipdor.org/comic/www2948>

<http://books.vipdor.org/comic/www2942>

## あなたのいない間に（前書き）

「ゴールデンボンバー」さんの「君のいない間に」を聴いて何となく打ち込んだ文章です。文字は部分部分で変えていきます。

貴女がいない

貴女がいないまにいろんなことがあつたよ  
家も買って仕事も変えて夢をあきらめて友人も変わって左目の視力  
は出なくなつて  
貴女がみたならなんていうだろ  
また見限られちゃうかもしませんね

ただ目が覚める毎日で、疲れて帰つて酒飲むだけで  
かんがえてしまします。傍に貴女がいたならと  
リビングのソファに貴女が眠つていたらいいなと  
もう戻れないのに

貴女がいないんです

漫画にしても絵にしてもネームにして書いてみても  
伝わりません  
もういらないんですねー・・・とどきませんね  
どこにいくのでしょうか。貴女への想いは

そりいえば身内が本格的にイカレたのは、  
貴女がいなくなつてしまつてからだったかもしません

日々薄れていいく貴女が悔しくて、写真を見てもどんな状況だったか想い出せなくて  
忘却つてこわいです

仕事で、生活で、色々あるとき、貴女がいたらつて  
逃げでじょつか

貴女とまた会えるなら、もう本氣で何もいらないかもしません  
簡単に言える「ことじやないと、そんな軽く「貴女の他は何もいらない  
い」なんて言つべきじやないのでですが  
年齢や、ある種の諦観や、仕事の閉塞感や  
体調不良などもあるのでじょつか

少しやな感じですが、生活に余裕が出来たことも遠因かもしません  
ある程度は残せるほどの金銭や固定資産を手に入れて  
身内関係も少しばかり着いて

「もう、いいかな」とか  
「もう、充分かな」とか  
「もう、休んでもいいのかな」とか  
思つてしまつて、いる自分は本当に情けないヤツですね

消えない世界へ、一人で行きたいです  
貴女が居たかつての世界は今どこにあるのでしょうか。  
夢で、瞬間のぼんやりで、絵で、探しているつもりなのですが

いまはもう

貴女がいないまにいろいろなことがありました

いつかまた、会えるといいなと

そつ遠くはないと思いますが

会えたらいいなあ

## あなたのいなこまひ（後書き）

読みで下さりてありがとうございました。

4 パソ漫画せりがりです

<http://books.vipdor.org/comic/www2948>

<http://books.vipdor.org/comic/www2942>

## かたいねい（前書き）

「パーカーフェクト・ペット」 <http://www.unicom.jp/wwwu-petz/z/z.htm>

## かたいねこ

> . 9 1 6 2 — 3 2 2 <

「パーフェクト・ペット」  
完璧なペット

決して「死なない」命

買い物に出かけて、本屋さんに寄つたら何故か精巧な猫の人形が置いてある？（本物かと思った）  
何だかわいいな、つてそつと触つたら

おながが上下していて、本当に寝ているようだ！

「こ、これなんですか？」

「ウチで売つているオモチャです」

「…………ください」

バカだ・・・私は本氣で・・・

隣で寝ています。今にも瞳が開きそうなほど本物のようです。あの猫のようだ

でも触ると硬いです

おながを触つたら凄く怒つたのに、無反応です（だから当たり前だ・・・）

静かに命が消えていったあの猫が少しずつ硬くなつていった感触と

同じような、あの硬さ

余計にかなしいわ・・・・

でも、もう命を預かることは私には不可能なので  
あの絶望感に耐えられないと思いますので  
だからこそ、もう命は預からないと誓つたのですから

この本物のような硬いお人形を大切に部屋に置いておきましょ

・・・硬いな

## かたいね」(後書き)

読んで下さりありがとうございました

4 パーマ漫画せりがりです

<http://books.vipdoor.org/comic/www2948>

<http://books.vipdoor.org/comic/www2942>

一  
イイ女

つてのは、私にとってはどういう女性を言つのかなど意味も無く何の役にも立ちませんが何となく考えました。概念的な「イイ女」像なので、現実の女性とは全く違う点を、何卒ご了承下さい。

大好きな漫画キャラだつたら

<http://g10g10g10.bake-ne.jp/> 講談社「お天気お姫さん」安達哲先生の仲代桂子さん

/otenkioneesan.htm ( 感想 )

朝日バノラマ社「富江」伊藤潤一先生

/tome.htm ( 感想 )

ゲームだつたら任天堂 - ファイアーエムブレム「紋章の謎」のミネ  
ルベ王女

<http://gohogohogoh.bake-neko.net>

歌だつたら「やつぱり彼女は凄かつた」柳ジョージさんの「彼女」。

つてか先日PFC開いたらグーグルトップのニューストピックに、映画「ゼブラー・マン」の女性悪役の女優さんのインタビューがあつたんです。で、「私は悪女です」つてトピックでドえむの私は迷わず読んでしまいました（・・・・）

## 「悪女」とは？

勿論「悪女」役だから、そういう「インタビュー」だったんだろうなあって思うんです。ふむふむ・・・「私はいやなことはいつでもハッキリいやつて言つんです。だから悪女なんです」（要約なので間違つてたらすみません）つて。ん・・・？女性から見た「悪女」つていうのはそういうものなのかな・・・？若い女性特有の風潮なのでしょうか？何となくこのトシで色々な女性を拝見しているので、そのインタビューを拝見して思うのは、例えば男性から「好きです」って言われたとして、その男性を好んでいなくても彼を傷つけないように優しく意志を伝えるのが「優しい、一般的に女性らしい女性」つていう「コアンスを感じたんです。間違つてたらごめんなさい」（一回目）

そうですね。異性関係だけでなく、「一般的に求められる女性像」「世間様が望む女精一杯今までやつてきたんや」「西原理恵子先生の「パーマネントのばら」の中のセリフ」という「コアンスを一種女性自身は「媚びる」と考えられ、それから逸脱する行為や心理を、世間一般像でない女性＝「悪女」という「コアンスでインタビューに答えられているのかな」と何となく感じただけなので、間違つていたら本当にすみません（一回目）

で。私の中の「悪女」というのは、

異性的な関係に於いて、「本当に嘘く騙せる」方だと思つんですね。女性らしく、騙す。子供だからかわいくて何も分からないの、口リコン的なものではなく、「お天気お姉さん」のけいこさん的な、「騙し」。ミネルバ王女も強いだけの設定でなく、女性として弱い部分もありました。完璧なキャラじやなかつた絶体絶命に陥つても裏切つて悪役になつていた兄が最後助けに来た、来させた（裏読みなので、公式なストーリーにこんなのがりません）＝騙し続けた。自

分の目的を達成する為に、一本筋に沿つて何の迷いもなく（でも葛藤描写が無いと魅力は半減するのですが）騙し続けた。男性を、世間一般を、周囲の状況を。「騙す」。「悪女」つていつのはそのまま「イイ女」に直結するんです。クレオパトラ様、楊貴妃様、「旨く騙した」、精一杯。

「女性を武器にして媚びる」女性はキライ、  
「男に媚びない女が力  
ツコイイ」という風潮には勿論納得します。勿論かつこいいです。  
しかしソレは「悪女」では無いと思います。「カツコイイ女性」で  
す。

「ルパン三世」のフジコさんは「悪女」の典型で、「悪女に騙されたいキャラクタ」男性アンケート一位。世の中にはたくさん良質なアニメがあつて、魅力的な美少女・美女がいくらでもいるのに、何で故昔のアニメの女性キャラクタが今でも一位なのか。それは「騙し続けた」所でしょう。プライド持つて、自分に疑問を持たず、スッ

キリしてゐるんです。あれだけ自由奔放にお色気と裏切りを繰り返していても。嫌味が無かつた。

昔スマップスマップの「コントで、時代劇で、草薙さんが武士役で、母親の手紙を読んでいる」というシーンがあつて（すつげええええうろ覚えですみませ）、「フジコさんの声の声優さんが母親の手紙（の声）をあてていて、木村拓也さんが「草薙殿！貴殿の母君は味方をすぐに裏切るか？宝刀とかが好きか？」って翻弄されていて、「母はダイヤが欲しいわ」って色っぽく言わいたら、木村さんは「ダイヤというものは何処に売つておるのだ？」って照れているんですね。つまり、まあ・・・徹底的に騙される、その騙されるのが嫌じゃないんです。振り回されるのに幸福を感じる。男性の方何となく分かってください。あの声でおねだりされたら・・・聞いちゃうでしょ・・・

話すれていますが

女性の方不快に思われたら本当に申し訳ありません。

私にとって「イイ女」という概念は、やはり性的な意味合いを持つものなんです。つまり「この女性になら騙されても構わない」と「とんでもなく旨く異性を騙してくれる」という概念になるんです。これは男性でも同じです。「とんでもなく女性をくぐらす」。容姿や外見上の美しさもまた「騙す」ひとつの大武器で、それを保ち続けている努力もまた非常に美しいと感じるんですね。バトルものでも、女戦士でも、男勝りな女性でも、「イイ女」というカテゴリでは、異性を感じさせない女性は「イイ女」とは感じず、「かっこいい女性キャラだなあ」という感じです（それはそれで凄く好きです）。そして「イイ女」はもれなく「強さ」を持った女性です。肉体的な力の強さだけじゃなく。

なので、大好きな栗山千明さんは、私にとって「イイ女」では全く

ありません。女性らしい部分は殆ど感じません。理想の、永久冷凍した、永遠の美少女。冷たい、「女性らしい肉の匂い」の全くしない、植物的な「少女」なんです。「少女」に性的な部分を感じるのは成人ではありません(イタイことばかり言つてるので、そつとしておいてあげてください。かわいそうな子なんです……あほつ・・・)

私の理想の女性像がかなり入つてゐるこのメス猫

「悪女」の典型

× 19337 — 322 ×

彼女は勿論フイクションですし、まさか猫相手に本気で女性を感じたわけじゃないです(当たり前だ)。「媚びない女性が好き」というのはひとつのかテゴリなのですが、そういう一貫したものではなくて、「媚」もまた「緊張感の持続」(小林よしのり先生)であつて、それが自らの目的を達成するための「手段」として「上手に騙して」くれるならば全然構いません、というよりも騙してくださいお願いします

ナニ言つてんの・・・?

この女(猫)は私をよく騙してくれました

騙し続けて騙し続けて、

最期の最期まで、騙し続けて逝きました

本当に、イイ女＝悪女でした

## ここおこな（後書き）

読んで下せりてあつがとへりまつた。

4 パソ漫画せりがりです

<http://books.vipdor.org/comic/www2948>

<http://books.vipdor.org/comic/www2942>

あなたはもういない

> . 1 1 7 7 8 — 3 2 2 <

現在年齢を重ね、忙しいとはいきちゃんと休日もあり（取れないときは買っててくれる）、893な仕事ではなく、まともな仕事も手に入れ、家や車を買い、借金も無い（身内関係は対象が死ぬまで続くでしょうがまあこれは仕方ないでしょう）落ち着いた生活を手に入れたというのに

おまえを迎える場所をなんとか作り上げたのに

あの猫はもういないんですね

現在だつたら、もつともつと大目に出来たかもしません。もつとおいしい猫缶でも、高級なクッションでも。彼女専用のお部屋（爪研ぎ放題どうぞ！部屋余つてるし）だつて。生活を構築していた親父にビクビクして彼女に暴力沙汰を見せないなんて配慮も必要なく、自由に

つても仕方ないです。

いつも思つてしまつのは、私が彼女を拾つてこなれば、彼女の人

生はもつと違うものになっていたのではないかということです。子供を生んだり、自由に外を駆け回ったり。それはそれで苦労や辛いこともあつたかもしないですが・・・彼女とは言葉は通じなかつたので、彼女自身が何を望んでいたのか。それを稀に夢に出てくる彼女に聞いてみたいと常々思っていますが、まあ世迷言もいい加減にしなさいという感じです自分。

「アンタの猫好き度は異常だ！」  
というコメントを頂いたのですが、いいえ違います。私は猫が好きなのではなく（いえ好きなことは好きですが）あのド美形ド傲慢ワガママ超絶美少女猫だけが好きだったんです  
当時あれしかなかつたんです。  
「好き」が

・・世迷言も大概にします

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5111m/>

---

むかし共に生きていた猫との想い出を

2010年11月3日01時17分発行